

(参考様式2)

社会資本総合整備計画

令和3年4月1日

計画の名称	28 通学路等の生活空間における交通安全対策を推進する整備 (防災・安全)								重点計画の該当	○		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)			交付対象	青森県、弘前市、八戸市、十和田市、つがる市、むつ市、板柳町、横浜町、おいらせ町、南部町、階上町							
計画の目標	通学路交通安全プログラムの対策箇所において、生活空間の交通安全対策を行い、安心・安全な歩行空間の確保を図る											
計画の成果目標 (定量的指標)	安全な歩行空間の整備率の向上											
定量的指標の定義及び算定式	歩行空間の整備率 = $\Sigma$ (対策必要箇所のうちの対策済延長) / $\Sigma$ (対策必要箇所の全延長) × 100								定量的指標の現況値及び目標値		備考	
	当初現況値 (H30当初)		中間目標値		最終目標値 (R4末)							
	0.0%		-		75.0%							
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	2,590 百万円	A	2,570 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	20 百万円	効果促進事業費の割合	0.0%

交付対象事業

A 基幹事業													全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考			
道路事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)								
											H30	H31・R1	R2	R3	R4				
28-A1	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(1) 浜の町藤代線 致遠小学校	歩道設置 L=80m	弘前市						30	-		
28-A2	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(1) 岩木小5号線 岩木小学校	歩道設置 L=620m	弘前市						63	-		
28-A3	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 小沢大開1号線 小沢小学校	路肩改良 L=250m	弘前市						38	-		
28-A4	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(1) 浜の町1号線 致遠小学校	路側帯カー化 L=250m	弘前市						2	-		
28-A5	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	新設	(他) (仮称) 折笠5号線 船沢小学校	道路新設 L=320m	弘前市						113	-		
28-A6	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(1) 小沢原ヶ平線 千年小学校	歩道設置 L=60m	弘前市						36	-		
28-A7	道路	一般	八戸市	直接		市町村道	改築	(1) 八戸駅正法寺線 三条小学校	踏切改良 L=186m	八戸市						230	-	補助化	
28-A8	道路	一般	十和田市	直接		市町村道	交安	(1) 高清水大下内線ほか1路線 清水小学校	歩道設置 L=400m	十和田市						40	-		
28-A9	道路	一般	つがる市	直接		市町村道	交安	(1) 稲盛芦沼線 柏小学校	踏切改良 L=940m	つがる市						390	-		
28-A10	道路	一般	横浜町	直接		市町村道	改築	(他) 新町旭町線 横浜小学校	踏切改良 L=600m	横浜町						76	-		
28-A11	道路	一般	おいらせ町	直接		市町村道	交安	(1) 二川目1号線ほか1路線 洋小学校区	路側帯カー化 L=1,125m	おいらせ町						12	-		
28-A12	道路	一般	おいらせ町	直接		市町村道	交安	(1) 百小通学路線ほか1路線 石小学校区	路側帯カー化 L=884m	おいらせ町						12	-		
28-A13	道路	一般	おいらせ町	直接		市町村道	交安	(1) 間木堤・間木線ほか1路線 内々小学校区	路側帯カー化 L=411m	おいらせ町						12	-		
28-A14	道路	一般	おいらせ町	直接		市町村道	交安	(1) 阿光坊線ほか1路線 下田小学校区	路側帯カー化 L=1,142m	おいらせ町						12	-		
28-A15	道路	一般	おいらせ町	直接		市町村道	交安	(1) 青葉線ほか1路線 木ノ下小学校区	路側帯カー化 L=939m	おいらせ町						16	-		
28-A16	道路	一般	南部町	直接		市町村道	交安	(1) 剣吉停車場線 剣吉小学校	路側帯カー化 L=300m	南部町						4	-		
28-A17	道路	一般	階上町	直接		市町村道	交安	(他) 大蛇踏切・追越浜線 大蛇小学校	歩道設置 L=220m	階上町						40	-		
28-A18	道路	一般	階上町	直接		市町村道	交安	(2) 大渡・石鉢線 石鉢小学校	歩道設置 L=1,500m	階上町						55	-		
28-A19	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(2) 亀甲向外瀬1号線 北小学校	歩道設置 L=800m	弘前市						71	-		
28-A20	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(2) 清野袋岩賀線	歩道設置 L=600m	弘前市						71	-		
28-A21	道路	一般	八戸市	直接		市町村道	交安	(1) 新井田白銀線 白銀小学校	歩道設置 L=130m	八戸市						200	-		
28-A22	道路	一般	南部町	直接		市町村道	交安	(2) 前田・大坊線 剣吉小学校	歩道設置 L=100m	南部町						30	-		
28-A23	道路	雪寒	むつ市	直接		市町村道	雪寒	(1) 浜通線 大湊上町	流融雪溝設置 L=2.3km	むつ市						367	-		
28-A24	道路	一般	つがる市	直接		市町村道	交安	(1) 曙森本線 向陽小学校	交差点改良 L=530m	つがる市						117	-		
28-A25	道路	雪寒	板柳町	直接		市町村道	雪寒	(1) 岡本玉川環状線ほか19路線 南小学校	流融雪溝設置 L=3.6km	板柳町						180	-		
28-A26	道路	一般	板柳町	直接		市町村道	交安	(1) 掛落林石野線	歩道設置 L=320m	板柳町						55	-		
28-A27	道路	一般	南部町	直接		市町村道	交安	(1) 北本村・南古館線 南部小学校	歩道設置 L=1,250m	南部町						190	-		

28-A28	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 袋町線	城西小学校	路肩改良	L=170m	弘前市						15		-	
28-A29	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(1) 門外原ヶ平線	千年小学校	路側帯カー化	L=540m	弘前市						3		-	
28-A30	道路	一般	むつ市	直接		市町村道	交安	(1) 西町線	苦生小学校	歩道設置	L=900m	むつ市						90		-	
合計																		2,570			

B 関連社会資本整備事業(該当なし)																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考					
									H30	H31・R1	R2	R3	R4									
合計																		0				

C 効果促進事業(該当なし)																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考						
										H30	H31・R1	R2	R3	R4								
合計																		0				

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考							
									H30	H31・R1	R2	R3	R4									
28-D1	地籍整備	一般	青森県	間接	弘前市	(2) 亀甲向外瀬1号線	北小学校	地籍調査	A=0.26km2	弘前市						20	道路事業(28-A19)					
合計																		20				

交付金の執行状況

(単位:百万円)

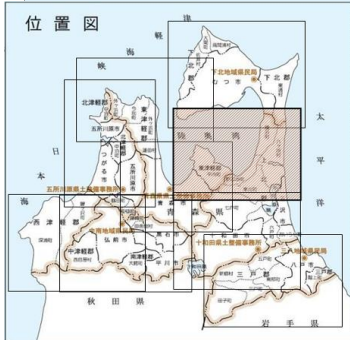
	H30	H31・R1	R2	R3	R4
配分額 (a)	204	313	252	178	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	204	313	252	178	
前年度からの繰越額 (d)	0	22	120	71	
支払済額 (e)	182	215	301		
翌年度繰越額 (f)	22	120	71		
うち未契約繰越額 (g)	10	104	66		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	4.9%	31.04%	18.28%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	-	関係機関との協議に日数を要したため	関係機関との協議に日数を要したため		

※ 平成30年度以降の各年度の決算額を記載。

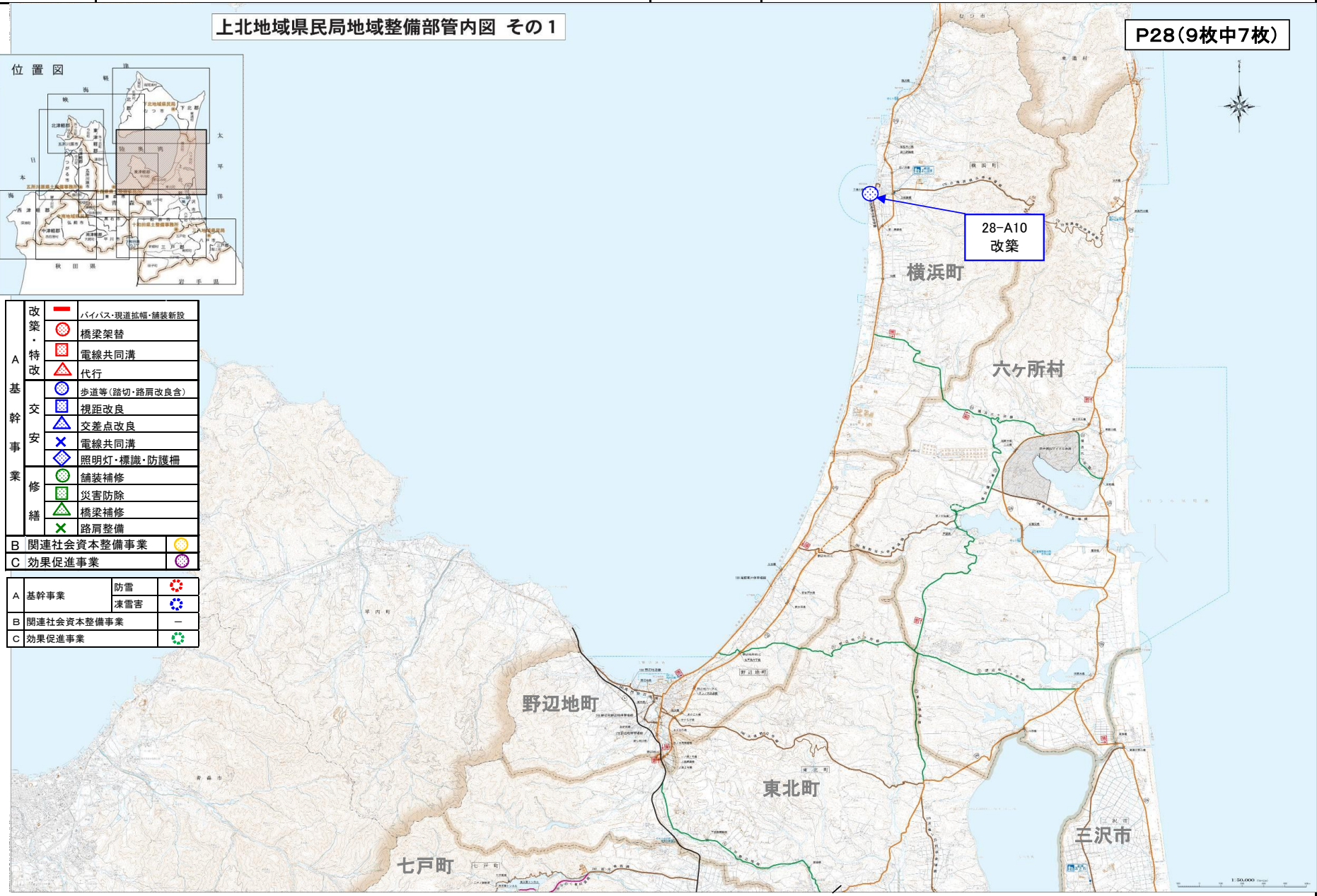
計画の名称	28 通学路等の生活空間における交通安全対策を推進する整備 (防災・安全)			交付対象	弘前市、八戸市、十和田市、つがる市、むつ市、板柳町、横浜町、おいらせ町、南部町、陸上町
計画の期間	平成 30 年度	～	令和 4 年度		

上北地域県民局地域整備部管内図 その1

P28(9枚中7枚)



A 基 幹 交 安 事 業	改築	バイパス・現道拡幅・舗装新設	
	特改	橋梁架替	
		電線共同溝	
		代行	
		歩道等(踏切・路肩改良舎)	
		視距改良	
		交差点改良	
		電線共同溝	
		照明灯・標識・防護柵	
		舗装補修	
B 関 連 社 会 資 本 整 備 事 業		災害防除	
		橋梁補修	
		路肩整備	
B 関連社会資本整備事業			
C 効果促進事業			
A 基 幹 事 業	防雪		
	凍雪害		
B 関連社会資本整備事業			
C 効果促進事業			



1:50,000

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 28 通学路等の生活空間における交通安全対策を推進する整備

事業主体名: 弘前市、八戸市、十和田市、つがる市、横浜町、おいらせ町、南部町、階上町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との適合	
1) 上位計画等と整合性が確保されている。 (上位計画等) 1 道路の中期計画(東北地方版) 2 未来への挑戦(青森県基本計画)・各市町村基本構想 3 広域道路整備基本計画(青森県) 4 青森のみちの将来像	○
②地域のニーズ・課題への対応	
1) 地域の道路整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
2) 地域のニーズ・課題を踏まえて目標が設定されている。	○
3) 客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
4) 関連社会資本整備事業は基幹事業と一体性が確保されている。	-
5) 効果促進事業は基幹事業の効果を高める内容となっている。	-
④事業の効果	
1) 十分な事業効果(成果目標の達成)が確認されている。	○
2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
3) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	-
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性・適時性	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 計画期間内に優先して実施するものとなっている。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画に記載された事業に関連する地方自治体・地元等の理解が得られている。	○
2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○

社会資本総合整備計画

計画の名称	28 通学路等の生活空間における交通安全対策を推進する整備（防災・安全）			重点計画の該当	○
計画の期間	平成30年度 ～ 平成34年度（5年間）	交付対象	弘前市、八戸市、十和田市、つがる市、横浜町、おいらせ町、南部町、階上町		
計画の目標					

通学路交通安全プログラムの対策箇所において、生活空間の交通安全対策を行い、安心・安全な歩行空間の確保を図る

計画の成果目標（定量的指標）	安全な歩行空間の整備率の向上				
定量的指標の定義及び算定式	歩行空間の整備率 = $\Sigma$ （対策必要箇所のうちの対策済延長） / $\Sigma$ （対策必要箇所の全延長） × 100				

										定量的指標の現況値及び目標値			備考
										当初現況値 (H30当初)	中間目標値 -	最終目標値 (H34末)	
										0.0%	-	75.0%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,770 百万円	A	1,770 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合	0.0%
-------	-----------------	-----------	---	-----------	---	-------	---	-------	---	-------	------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																			
道路事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H30	H31	H32	H33	H34				
28-A1	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(1) 浜の町藤代線 致遠小学校	歩道設置 L=80m	弘前市						34	-	-	
28-A2	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(1) 岩木小5号線 岩木小学校	歩道設置 L=900m	弘前市						55	-	-	
28-A3	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 小沢大開1号線 小沢小学校	路肩改良 L=250m	弘前市						30	-	-	
28-A4	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(1) 浜の町1号線 致遠小学校	路側帯カー化 L=250m	弘前市						5	-	-	
28-A5	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) (仮称) 折笠5号線 船沢小学校	新設 L=320m	弘前市						82	-	-	
28-A6	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(1) 小沢原ヶ平線 千年小学校	歩道設置 L=100m	弘前市						45	-	-	
28-A7	道路	一般	八戸市	直接		市町村道	改築	(1) 八戸駅正法寺線 三条小学校	路切改良 L=186m	八戸市						442	-	-	
28-A8	道路	一般	十和田市	直接		市町村道	交安	(1) 高清水大下内線ほか1路線 高清水小学校	歩道設置 L=400m	十和田市						40	-	-	
28-A9	道路	一般	つがる市	直接		市町村道	交安	(1) 稲盛芦沼線 柏小学校	路切改良 L=940m	つがる市						390	-	-	
28-A10	道路	一般	横浜町	直接		市町村道	改築	(他) 新町旭町線 横浜小学校	路切改良 L=600m	横浜町						132	-	-	
28-A11	道路	一般	おいらせ町	直接		市町村道	交安	(1) 二川目1号線ほか1路線 甲洋小学校区	路側帯カー化 L=1,125m	おいらせ町						16	-	-	
28-A12	道路	一般	おいらせ町	直接		市町村道	交安	(1) 百小通学路線ほか1路線 百石小学校区	路側帯カー化 L=884m	おいらせ町						16	-	-	
28-A13	道路	一般	おいらせ町	直接		市町村道	交安	(1) 間木堤・間木線ほか1路線 木内々小学校区	路側帯カー化 L=411m	おいらせ町						16	-	-	
28-A14	道路	一般	おいらせ町	直接		市町村道	交安	(1) 阿光坊線ほか1路線 下田小学校区	路側帯カー化 L=1,142m	おいらせ町						16	-	-	
28-A15	道路	一般	おいらせ町	直接		市町村道	交安	(1) 青葉線ほか1路線 木ノ下小学校区	路側帯カー化 L=939m	おいらせ町						16	-	-	
28-A16	道路	一般	南部町	直接		市町村道	交安	(1) 剣吉停車場線 剣吉小学校	路側帯カー化 L=300m	南部町						4	-	-	
28-A17	道路	一般	階上町	直接		市町村道	交安	(他) 大蛇踏切・追越浜線 大蛇小学校	歩道設置 L=220m	階上町						40	-	-	
28-A18	道路	一般	階上町	直接		市町村道	交安	(2) 大渡・石鉢線 石鉢小学校	歩道設置 L=1,500m	階上町						55	-	-	
28-A19	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(2) 亀甲向外瀬1号線 時敏小学校	路肩改良 L=150m	弘前市						35	-	-	
28-A20	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(2) 清野袋岩賀線 歩道設置 L=600m	歩道設置 L=600m	弘前市						71	-	-	
28-A21	道路	一般	八戸市	直接		市町村道	交安	(1) 新井田白銀線 白銀小学校	歩道設置 L=130m	八戸市						200	-	-	
28-A22	道路	一般	南部町	直接		市町村道	交安	(2) 前田・大坊線 剣吉小学校	歩道設置 L=210m	南部町						30	-	-	
											合計	1,770							

B 関連社会資本整備事業(該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H30	H31	H32	H33	H34				
											合計	0					

C 効果促進事業(該当なし)																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H30	H31	H32	H33	H34		
											合計	0				

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業(該当なし)															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H30	H31	H32	H33	H34		
											合計	0			

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H30	H31	H32	H33	H34
配分額 (a)	204				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	204				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	183				
翌年度繰越額 (f)	22				
うち未契約繰越額 (g)	10				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	4.9%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	-				

※ 平成30年度以降の各年度の決算額を記載。



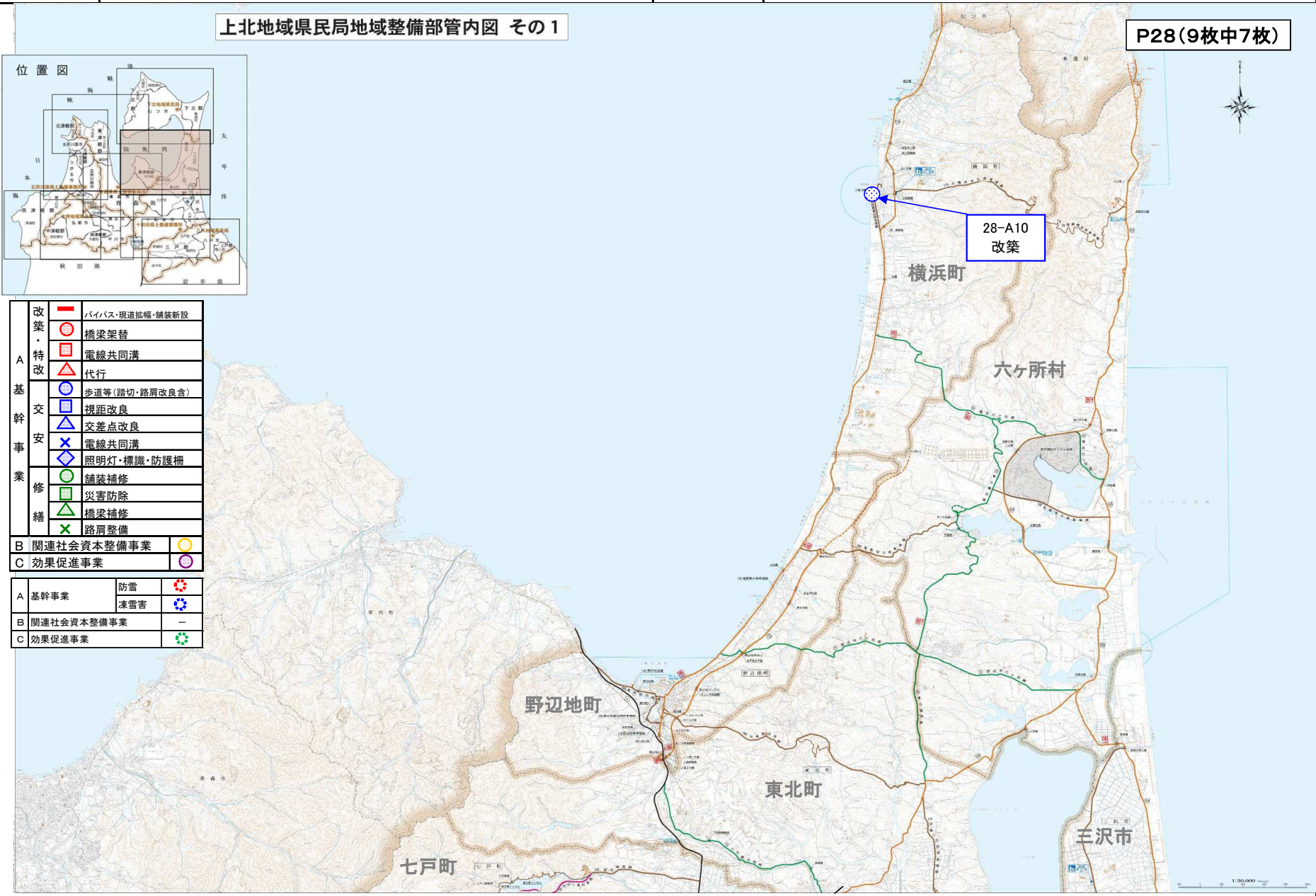
計画の名称	28 通学路等の生活空間における交通安全対策を推進する整備 (防災・安全)			交付対象	弘前市、八戸市、十和田市、つがる市、横浜町、おいらせ町、南部町、陸上町
計画の期間	平成 30 年度	～	平成 34 年度		

上北地域県民局地域整備部管内図 その1

P28(9枚中7枚)



改築・特 基 幹 交 安 事 業	改築	バイパス・現道拡幅・舗装新設	
	特	橋梁架替	
	基	電線共同溝	
	幹	代行	
	交	歩道等(踏切・路肩改良含)	
	安	視距改良	
	事	交差点改良	
	業	電線共同溝	
	修	照明灯・標識・防護柵	
	繕	舗装補修	
	災害防除		
	橋梁補修		
	路肩整備		
B 関連社会資本整備事業			
C 効果促進事業			
A 基幹事業	防雪		
	凍雪害		
B 関連社会資本整備事業			
C 効果促進事業			



1:50,000



## 事前評価チェックシート

計画の名称： 通学路等の生活空間における交通安全対策を推進する整備（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との適合	
I. 目標の妥当性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域のニーズ・課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域の道路整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 2) 地域のニーズ・課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 3) 客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 関連社会資本整備事業は基幹事業と一体性が確保されている。	
II. 計画の効果・効率性 5) 効果促進事業は基幹事業の効果を高める内容となっている。	
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果(成果目標の達成)が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○

事前評価	チェック欄
II. 計画の効果・効率性 3) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性 計画の具体性・適時性	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 2) 計画期間内に優先して実施するものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 計画に記載された事業に関連する地方自治体・地元等の理解が得られている。	○
III. 計画の実現可能性 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○